

東京都立農芸高等学校 緑地環境科3年 卒業制作庭園

農芸高校緑地環境科では、3年生が「卒業庭園」と称してクラス全員で100m²の広さの庭園を造ります。例年は1学期の前半に生徒一人ひとりが設計案を作成し、クラス内のコンペによって施工する設計案が選ばれ、7月から施工に入ります。

しかし、今年度はコロナ禍の影響により、7月に設計案が決定し、9月から施工を始めました。分散登校もあり完成が危ぶまれましたが、この1月に無事施工完了しました。

令和2年度 卒業庭園 図面

Honey bee garden

平面図



透視図



イメージパース

ミツバチ型の花壇は花の色で模様を作り
花が咲かない時期でも蜂だと認識しやすいよう
色をつきました。ミツバチの飛んだ道は人が上を通過するよう
レンガを使用し目地が点線に見えるように配置しました。
そして蜂の巣をモチーフにシマトネリコを六角形で囲み
ミツバチが巣に向かって飛んでいるように
設計したのがポイントです。



設計趣旨

この庭はミツバチをテーマに設計した庭です。
六角形と円形をうまく配置しこそどものものを六角形と円形で仕上げ
統一感を出しました。
外から見てても庭の中に入っていても楽しく心がワクワクするような庭を
設計することを心掛け、タイルや柵・花壇の配色を工夫しました。

東京都立農芸高等学校 緑地環境科 藤田美智

【作品コンセプト】

この庭はミツバチをコンセプトに設計した庭です。六角形と円形をうまく配置し、ほとんどのものを六角形と円形で仕上げ統一感を出しました。ミツバチ型の花壇やミツバチの飛んだ道、蜂の巣をモチーフした六角形のタイルで Honey bee garden をイメージしてつくりました。

六角形のタイルを蜂の巣のように並べ、所々暗い色を使うことで蜂の巣をより表現しました。そして、蜂の巣が飛び出しているようなイメージで奥にもタイルを敷き、奥の花壇へもタイルの上を通って見に行けるようにしました。



Honey bee garden

【作図の感想・工夫点】

- ① 外から見ても庭の中に入っていても楽しく心がワクワクするような庭を設計することを心掛け、柵や六角形のタイル・花壇の配色にこだわりました。
- ② ミツバチ型の花壇が蜂の巣をモチーフにした樹木に向かって飛んでいるように見えるよう、ミツバチの体の向きを工夫しました。
- ③ 六角形のタイルを蜂の巣のように並べ、所々色の暗いタイルを並べることで蜂の巣をより表現しました。
- ④ 六角形のタイルとタイルの間に目地をいれた所がとても難しかったです。

【イメージパース】

ミツバチ型の花壇は、花の色で模様を作り花が咲かない時期でも蜂だと認識しやすいように色を付けました。

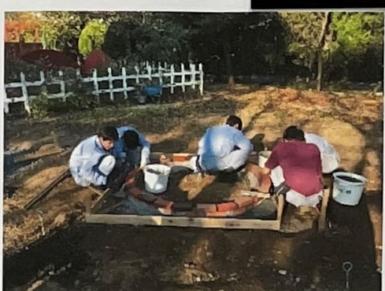
ミツバチの飛んだ道は、人が上を通れるようレンガを使用し、目地が点線に見えるように配置しました。

蜂の巣をモチーフにシマトネリコを六角形で囲み、ミツバチが巣に向かって飛んでいるように設計したのがポイントです。

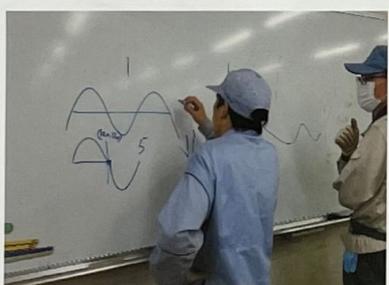
池・ベンチ 施工

東京都立農芸高等学校
緑地環境科
2021.1.29

3



板塀 施工



六角形（ミツバチの巣形）タイル 施工

東京都立農芸高等学校
緑地環境科
2021.1.29

4



正方形のタイルから六角形へ



チョークで六角形を書きく



1枚1枚切断（合計 600 枚）



モルタルを練る



仮置き・デザインを決める



六角形タイルを施工



目地を入れる



アーチ根元に合わせる



タイル施工完了

乱杭花壇・円型レンガ花壇・ミツバチ型花壇・ハチの巣型花壇 施工



丸太を焼く



焼き丸太を切断して杭を製作



乱杭花壇施工



円型レンガ花壇施工①



円型レンガ花壇施工②



乱杭花壇



ミツバチ型花壇部品



ミツバチ・ハチの巣型花壇



円型花壇・ミツバチ花壇

アーチ 施工



アーチの設計



切り出し・着色



仮組み



寸法確認



位置出し・整地



モルタル施工



仮止め



補強



アーチの完成

花壇・樹木の植栽



花壇の植栽



生垣の植栽



樹木の植栽

完 成

